

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報

確認年月日: 令和7年1月31日

施設名	盛岡市立松園テニスコート		
住所	盛岡市西松園三丁目19番4号		
指定管理者名	特定非営利活動法人まつぞのスポーツクラブ	所管課名	スポーツ推進課
指定管理料(年額)	779,000円(年度当初予算額)		
今回確認期間	令和 6 年 4 月 1 日 から令和 6 年 11 月 29 日 まで ( 8 ヶ月間)		

2、業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績 (今期計画については令和6年度の年間計画値、今期実績については令和6年4月から11月までの実績値)

項目		今期計画	今期実績
開館日数		216日	244日
延べ利用者数	個人	6,000人	5, 969人
	団体	12団体	23団体
主要事業開催回数	テニス交流大会事業	2回	0回
	一般テニス教室(自主事業)	12回	25回
	初級テニス教室(自主事業)	12回	17回
	社会人テニス教室	12回	5回

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	⓪・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	⓪・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	⓪・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	⓪・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	⓪・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	⓪・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	⓪・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	⓪・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	⓪・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	⓪・要改善
	危機管理	
管理能力	危機対応の手順は整備されているか。	⓪・要改善
	適正な人数の職員が配置されているか。	⓪・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	⓪・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	⓪・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	⓪・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	⓪・要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	⓪・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	⓪・要改善

3、サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	⓪・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	⓪・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	⓪・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	⓪・要改善
	施設内の案内が利用者によりわかりやすく表示されているか。	⓪・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	⓪・要改善
要望	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	⓪・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	⓪・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	⓪・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	⓪・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	⓪・要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

・住宅地にあるため、周辺施設の方や地域住民とコミュニケーションを取りながら管理運営を行っている。特に、今年度は路上駐車の問題があったが、注意喚起の掲示や利用者への声掛けを重点的に行い、速やかな解決を心がけた。  
・中学・高校の部活動での利用が増えており、学校との連携の他、施設課題である平日午後の空き時間利用率向上につなげている。  
・施設利用者に対して積極的に交流を図り、管理者スタッフと共にボランティアとして一緒に砂まき等のコートづくりや撤去作業を行っている。  
・自主事業として、複数のテニス教室を開催し、広報や掲示での周知をしテニスの普及・利用者の拡大を図っている。今年度については、試験的にSNSでの周知も取り入れた。また、利用者の要望によっては予定の会期を増やして行うなど、よりコートの利用率の向上を目指した。  
・開放期間は11月までとなっているが、利用者の要望もあり12月上旬まで開放期間の延長を行った(積雪により使用不可になった時点で閉場)。

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
今年度は継続して学校部活動の利用が多く、平日だけではなく土日についても多くの利用があったため来年度以降も学校との連携を目指していきたい。また、利用率向上のため来年度は、利用者にコートの空き状況が分かるよう情報発信に力を入れたいと考えている(HPやSNSを利用してコート予約状況を掲載するなど)。今年度は路上駐車によるトラブルがあったが、再発防止のためにも引き続き利用者だけではなく近隣住民とのコミュニケーションに努めていきたい。	・スポーツをする場だけではなく、スポーツを通して交流及びコミュニティ形成の場として機能していることが評価できる。また、近隣住民からの要望にも速やかに対応をしている。 ・利用者の拡大のため、SNSの周知を図る等新たな取組をしている点が評価できる。 ・今後もアンケート結果や利用者の声を参考に適切な管理運営をお願いしたい。